

8月1日(木) 第3回教養アップ講座を開催しました。

「社会が求める主体性、協同的な学びができる学生

ーなぜ九工大で総合型選抜を実施するのかー」

講師 九州工業大学 安永 卓生 教授

3年生を中心とした25人の希望者が集まり、標記の会を開催しました。AO入試、推薦入試の実態だけでなく、今後社会が求める学生像、人間像はいかなるものかをワークショップをとおして体験できました。グループワークにおいて重要なのは、リーダーになることではなく、いかに建設的な意見を出すか、停滞ムードを打破できるキャラクターかが重要であると教えていただきました。実施したワークは、「なくなった道具、なくなりそうな道具」についてのもので、アイデアを出し合い、いろいろな角度から意見を出し合うことの大切さを学びました。参加した1、2年生もこれからの学校生活の送り方に参考になったと感想を述べていました。とても活発でいい講座となりました。

